



ふれあい通信

みんなのコーナー

文 芸 風

俳句

大の字といへどそれなり嬰この昼寝

桜井町 浜田たかし氏

昼寝こそ酷暑の命の栄養剤です。思いきり手足を伸ばした大の字でも、赤ん坊のそれは、成人には及びません。そのあどけなさに心をひかれました。



あわただしい旅程の中、あこがれのモンマルトルの丘にやって来ました。パリの街が一望できる小高い丘には寺院がそびえ、その周りは宗教色も手伝って、歴史を感じずにはいられませんでした。どちらを向いても絵になりそうで、描いた絵の1枚は、なぜかユトリロ（19世紀のフランス画家）の世界に迷い込んだような気がしました。

市民ギャラリー

「モンマルトルの丘」（油彩）

磊雅会らくが 石川 清幸氏

自画像（水彩画）



画面をいっぱいに使って、表情を工夫して描きました。ほっぺのやわらかさやあたたかみを絵の具で出せたところが気に入っています。



高棚小4年
下田 如奈さんゆきな

スモールアート

坪川

瞬がくん（1歳／朝日町）



元気っ子アルバム

ぼくは、わが家の「ちびっこギャング」と呼ばれるぐらい、毎日元気に遊んでいます。たくさん食べるから、ますます元気になって、お母さんたちはちょっと困っています・・・。
（坪川純一さん・真樹子さんのお子さん）